

1. 件 名：公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センターの原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和3年9月30日 13:50～14:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職、

公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター

課長代理他 1 名

5. 要 旨

公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター（以下「NMCC六ヶ所」という。）から、令和3年10月26日に予定されている同センターにおける原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、放射線モニタを進展予測に有効活用できることの検証方法を明確化すること及び後方支援活動の実働を考慮した訓練の実施を検討するよう伝えた。

NMCC六ヶ所から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁とNMCC六ヶ所の訓練コントロール間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料

資料1：令和3年度 事業者防災訓練実施計画（案）